

USB 式バーコードリーダーを用いた

医療材料の症例登録マニュアル

<2021 年 6 月 14 日版>

目次

1. はじめに
 - 1.1. このマニュアルについて
2. USB 式バーコードリーダーを用いた医療材料の症例登録
 - 2.1. USB 式バーコードリーダーと PC との接続
 - 2.2. 症例データへのバーコードデータ登録
3. 補足
 - 3.1. 読取り可能なバーコードについて
 - 3.2. 用語解説

1 はじめに

1.1 このマニュアルについて

このマニュアルは、日本整形外科学会の症例登録システムである「JOANR」において、USB 式バーコードリーダーを用いて読取った医療材料(以下、製品)を症例登録する手順についてまとめたものです。

マニュアルについてご質問・ご意見・ご要望がございましたら、JOANR お問い合わせフォーム(<https://www.joanr.org/inquiry/form>)までご連絡ください。

2 USB 式バーコードリーダーを用いた医療材料の症例登録

2.1 USB 式バーコードリーダーと PC との接続

お手持ちの USB 式バーコードリーダーと PC を接続します。接続方法については、USB 式バーコードリーダーの取扱説明書にしてください(JOANR 側でインストールが必要となるソフトウェア等はありません)。

2.2 症例データへのバーコードデータ登録

JOANR 症例登録画面の調査票入力において、使用した製品の有無を選択した後、製品の入力項目内の[バーコード読み取り]をクリックすると製品情報が読み込まれます。

JOANR での症例登録に関する詳しい説明は、「JOANR 操作マニュアル」をご確認ください。

JOANR 編集 加工ID 23456789 登録ID 000000000020_1
 手術日 2021年02月21日(日) 年齢 24歳 性別 男性

① 調査票入力画面へ進みます。

基本項目

データ提供レジストリー 人工関節手術 ▶ 調査票種別 THA ▶ 施設 RWテスト日本医療センター20

1 基本項目

2 人工関節手術 (THA)

手術概要 入院手術/外来手術* 入院手術 外来手術

手術手技 主たる術式1

術式* 術式選択 K0311:四肢・股幹軟部悪性腫瘍手術(上腕) × 1 力所 確定

病名* 病名選択 A000:真性コレラ +追加

+主たる術式追加

従たる術式の有無* なし あり

*のあるものは必須項目です

フォルダ読込 一時保存 入力完了 TOP



使用したコンポーネント

右側

使用の有無* なし あり
 ※アウター、カップの本体が対象。キャップ等の付属品は部品・補強部品に分類する。

商品1*

股臼側 (アウター・カップ)

カタログNo

メーカー名

商品名

ロットNo

サイズ (直径) mm

材質 金属 PE その他

+追加

② 調査票入力画面にて使用した製品の有無を選択した後、製品の入力項目内の[バーコード読み取り]をクリックします。



2021年02月21日

バーコード読み取り

パソコン接続式バーコードリーダーでGS1-128形式のバーコードを読み取って下さい。
* 商品の外側記載のバーコード推奨

バーコード クリア

キャンセル 選択

カタログNo*
メーカー名*

③ 《バーコード読み取り》画面が開いたら、バーコードリーダーで製品のバーコードを読み取ります。



日 2021年

バーコード読み取り

パソコン接続式バーコードリーダーでGS1-128形式のバーコードを読み取って下さい。
* 商品の外側記載のバーコード推奨

バーコード クリア

Q バーコード照合結果

カタログ No.	0000000
メーカー	デモメーカー
商品名	デモ商品
ロット No	000000
サイズ (直径)	44
材質	金属

キャンセル

④ 読取った結果が入力され、システム内のデータから照合した製品情報が表示されます。



Q バーコード照合結果

カタログ No.	0000000
メーカー	デモメーカー
商品名	デモ商品
ロット No	000000
サイズ (直径)	44
材質	金属

⑤ 照合結果の製品情報が正しいことを確認して、[選択]をクリックします。

キャンセル

選択



編集 中

▶加工ID 23456789 ▶登録ID 000000000020_1
▶手術日 2021年02月21日(日) ▶年齢 24歳 ▶性別 男性

使用したコンポーネント

右側

股白側 (アウター・カップ)	使用の有無*	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり ※アウター、カップの本体が対象。キャップ等の付属品は部品・補強部品に分類する。 0000000
	商品1*	カタログNoを指定 <input type="button" value="メーカー名から選択"/> <input type="button" value="バーコード読み取り"/>
	カタログNo*	<input type="text" value="0753144"/>
	メーカー名*	デモメーカー
	商品名*	デモ商品
	ロットNo*	<input type="text" value="000000"/>
	サイズ (直径) *	44 mm
材質*	金属	
<input type="button" value="+ 追加"/>		
insert (インナー)	使用の有無* <input type="radio"/> なし	

⑥ 選択した製品の情報が入力されます。

*のあるものは必須項目です

フォルダ読込

一時保存

3. 補足

3.1. 読取り可能なバーコードについて

読取り可能なバーコードは、GS1-128 形式のバーコードと QR コードバーコードです。
海外商品等読取り対応していないものもございますので、商品の外装のバーコードを
取ってください。

パッケージの印刷等の原因により、上記の形式の外装のバーコードでも稀に読取れない
場合がございます。

3.2. 用語解説

【GS1-128】

GS1-128 は、AI(GS1 アプリケーション識別子)に従って表したデータを CODE128 という
国際規格の一次元シンボルで表現したバーコードです。AIとして、01 が商品識別子、17
が有効期限、10 がロット番号として定められており、読取ると、「(01)商品識別子(17)有効
期限(10)ロット番号」という形式で表されるデータを読取ることができます。